

浅井町 ふれあいたより

8月号

重点施策 “地域防災の促進と青少年の健全育成”

発行日 平成 27 年 8 月 1 日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

「浅井で育つ」

一宮市立浅井中学校 校長 上田隆司

今年の 4 月より浅井中学校の校長として赴任しました上田隆司です。本校では、「地域の人たちとのかかわり合いを通して心豊かな生徒の育成」を目指しています。

本年度は6月1日(月)～5日(金)に、地域ぐるみであいさつ運動を展開していただきました。浅井中学校の生徒が小学校の児童の登校にあわせ、浅井北小学校、浅井中小学校、浅井南小学校のそれぞれの校門に向かい小学生とあいさつを交わしました。学校の職員や保護者、地域の方は通学路や交差点に立ち、登校する小中学生とあいさつをかわしていただきました。そのおかげで、生徒のあいさつの声は日増しに大きくなり、学校生活にも活気が出てきました。



また、あいさつ運動の次の週には、学校公開日を設け、子供たちの授業の様子や生活の様子を保護者や地域の方に参観していただきました。町会長の皆さんや、民生児童委員、主任児童委員の方にも大勢参観していただき、ご意見を伺うことができました。地域の方の学校への関心、子供を大切にする気持ちがひしひしと伝わってきました。ありがとうございました。これらの行事は、浅井中学校だけでなく、中学校区の三つの小学校とも緊密に連携して行っています。「浅井の子は浅井で育てる」といわれるように、小中連携、地域連携がしっかりした浅井中学校区であると感じています。



そのほかにも地域の人たちとのかかわりとして、「浅井町児童福祉大会」「浅井町ふれあい盆踊り大会」「浅井町文化祭」「親子もちつき大会」などの浅井町の行事に生徒がボランティアに出かけて多くのことを学べます。仕事の大変さや一つの行事には多くの人の力が必要なことなど学校では学ぶことができない体験や思いを持つことができているようです。

ところで、今日の子供たちの生活環境には危険が多く潜んでいる気がします。浅井町の通学路を歩いてみると、狭い道路が多い上に登下校時間にも多くの自家用車とすれ違います。また、浅井町の北側には木曽川が流れています。見守り隊の方に大変お世話になっていますが、子供たちが交通事故や水の事故にあわないように家庭でも学校でも注意を呼びかけるとともに、自分の命を自分で守れるよう地域ぐるみで教えていけたらと思います。

浅井児童館 「七夕まつり会」

7月4日(土)、恒例の行事「七夕まつり会」を開催しました。子どもたちは由喜太鼓の演奏を聴いたり、いろいろなゲームで楽しく遊びました。最後に短冊に「ケーキ屋さんになれますように」とか「サッカー選手になりたい」など、思い思いの願い事を書いて、笹竹につけて家に持ち帰りました。

(参加数は 110 名 児童館 塩田)

(右図 笹竹に短冊をつけている様子です)



第65回 社会を明るくする運動「明るい町づくり講演会」

浅井保護司の会は7月10日(金)、元修文大学健康栄養学部教授の池野武行先生を浅井公民館に招き「明るい町づくり講演会」を開催。「ほのに新聞30年」と題する講演に多くの方が耳を傾けた。

先生は「もっとすごいものを集めたい。そんな思いで周りに目を向けるといろいろな発見や驚きにぶつかり毎日が楽しくなる」と語りかけ、松ぼっくりや竹トンボに対するこだわりや著名教授による白熱教室の話題をガリオの実験を交えて話された。最後は「マシュマロテスト」のデータをあげ、「幼いころに“我慢すること”を覚えた子供は将来の成功につながる」と結ばれた。(浅井保護司の会 六浦)



カナダ産の大きな松ぼっくり

荒汐部屋力士を囲み懇親会

大相撲名古屋場所を前に、荒汐部屋力士との懇親会が7月10日(金)、西浅井公民館で開催された。市長、県議、市議、地元支援者ら80名が激励に駆け付け、盛大な親睦会となった。

荒汐親方は「部屋の出発点は平成15年名古屋場所。弟子は2人で社員寮を宿舎に借りた木玉毛織・木全社長に今日再会できた。平成17年より西浅井公民館に移って満10年。力士12名と行司・床山を含めて総勢17名となり、毎日稽古を重ねている」とあいさつ。獅子舞、糸巻競争などの余興も交えて、相撲談義に花が咲いたひと時でした。(地域づくり 奥田)



荒汐親方と力士一同

第45回 児童育成協議会 夏の球技大会

児童育成協議会 夏の球技大会が7月11日(土)、浅井中小学校で開催された。17子ども会が参加、元気よく選手宣誓をして試合開始。

男子ティーボール A ブロック 優勝:西浅井、準優勝:大野、3位:前野と大日比野 A
同 B ブロック 優勝:河田、準優勝:長田、3位:大日比野 B と西海戸
女子ドッジボール 優勝:大日比野 A、準優勝:西浅井、3位:東浅井と宝生町



選手宣誓をする子ども会代表

浅井公民館 2015 ふれあい盆踊り大会

7月19日(日)夏休みと同時に「ふれあい盆踊り大会」が開催されました。焼きそば・お好み焼きをはじめ出店が好評で長蛇の列ができ、ちょうど名古屋場所開幕中の荒汐部屋の力士さんも参加してくださいました。

いよいよ炭坑節、浅井音頭で盆踊り開始、曲の進行と櫓太鼓に合わせ踊りの輪が広がり、島倉千代子さんの「一宮ハッチャ工節」が流れるころには最高潮に達し、繊維の町一宮に思いを馳せながら夏のひと時を楽しみました。今年も中学生ボランティア 30名に櫓の組み立てや出店にご協力いただきました。大人も子どもも、みんなで力を合わせてお祭りを支える姿に、浅井町の絆の強さを感じました。(参加 1,100名 地域づくり 企画広報 川路)



浅井町8月の夏祭り 黒岩川祭り8月1日(土)、江森盆踊り大会8月1日(土)(予備日2日)、河田盆踊り大会8月1、2日(土、日)(予備日8日)、河端町内盆踊り大会及び長田納涼祭8月8日(土)(予備日9日)
東浅井納涼盆踊り大会8月13日(木)(予備日14日)、西海戸盆踊り大会8月22日(土)(予備日23日)